



CONTENTS

- 令和5年度当初予算概要／Q & A
- 一般質問（6人）
- 各常任委員会Q & A
- 条例改正／議員発議／議長交際費
- 編集後記

3月25日（土）みんなの公園で開催された「こうほく食堂」

当日は、お天気にも恵まれ、地産地消で作られた春の山菜おこわ弁当がふるまわれました。また、佐賀一輪車クラブによる素晴らしい演技が披露されました。

一般会計及び特別会計歳入歳出予算審議

特別委員会において審議の結果、令和5年度当初予算額
68億600万円を全員賛成で可決

一般会計・歳入

	款	金額	%
1	町 税	1,073,328	15.8%
2	地 方 譲 与 税	38,835	0.6%
3	利 子 割 交 付 金	388	0.0%
4	配 当 割 交 付 金	4,650	0.1%
5	株式等譲渡所得割交付金	2,391	0.0%
6	法人事業税交付金	14,769	0.2%
7	地方消費税交付金	249,849	3.7%
8	ゴルフ場利用税交付金	16,705	0.2%
9	環境性能割交付金	2,788	0.0%
10	地方特例交付金	10,377	0.2%
11	地 方 交 付 税	1,880,000	27.6%
12	交通安全対策特別交付金	1,747	0.0%
13	分担金及び負担金	60,491	0.9%
14	使用料及び手数料	72,291	1.1%
15	国 庫 支 出 金	671,284	9.9%
16	県 支 出 金	590,123	8.7%
17	財 産 収 入	27,294	0.4%
18	寄 附 金	1,200,005	17.6%
19	繰 入 金	526,162	7.7%
20	繰 越 金	1,000	0.0%
21	諸 収 入	148,023	2.2%
22	町 債	213,500	3.1%
	歳 入 合 計	6,806,000	100%

一般会計・歳出

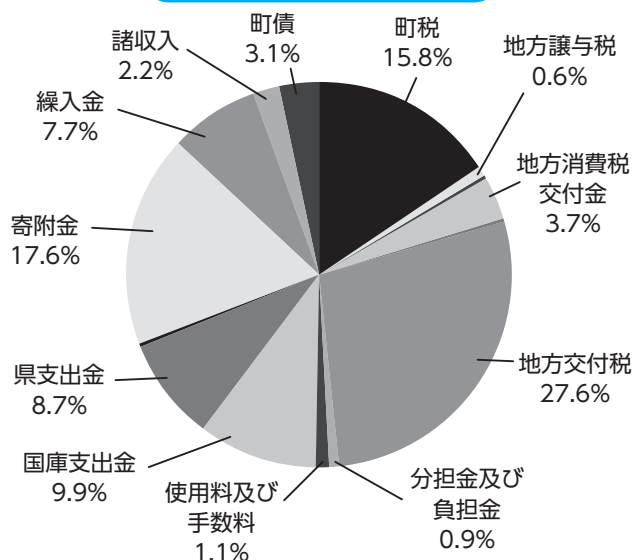
(単位：千円)

	款	金額	%
1	議 会 費	75,116	1.1%
2	総 務 費	1,820,882	26.8%
3	民 生 費	1,983,804	29.1%
4	衛 生 費	380,780	5.6%
5	労 働 費	5,000	0.1%
6	農 林 水 産 業 費	457,149	6.7%
7	商 工 費	57,839	0.8%
8	土 木 費	817,900	12.0%
9	消 防 費	231,110	3.4%
10	教 育 費	460,054	6.8%
11	災 害 復 旧 費	15,212	0.2%
12	公 債 費	482,933	7.1%
13	諸 支 出 金	8,221	0.1%
14	予 備 費	10,000	0.1%
	歳 出 合 計	6,806,000	100%

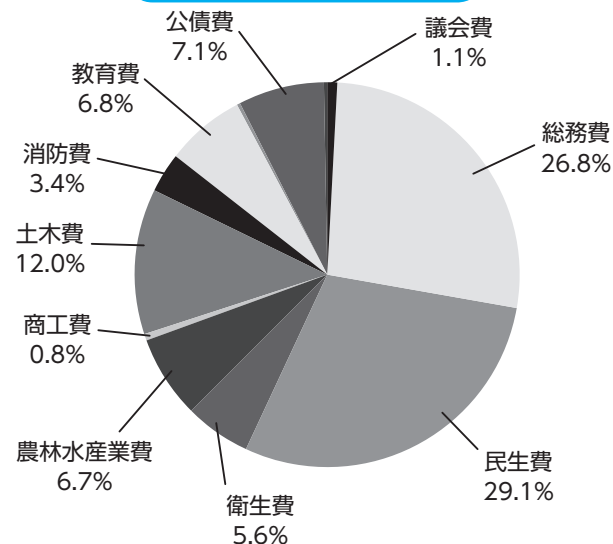
※ 主要事業

1. 出産・子育て支援事業 1,399 万円
2. 畦畔除去・スマート農業 3,426 万円
3. ハウス団地整備事業 3,406 万円
4. 駅自由通路改修事業 1 億 3,400 万円
5. 消防団員の出勤報酬 378 万円
6. ワクチン接種事業 401 万円
7. 消毒剤や抗原検査等の感染防止対策 201 万円

一般会計（歳入）



一般会計（歳出）



一般会計予算Q&A

歳入

問 法人税は、企業業績が良く増収見込みとの答弁があったが。

町民生活課長 町内企業1社の業績が良いため増収を見込んでいる。

歳出

問 飼い猫対策事業予算が昨年度より減額され16万円となっているが。

町民生活課主幹 飼い猫の避妊、去勢に対する補助の実績は、令和2年48匹、令和3年47匹、令和4年31匹と減少してきたため、昨年度より少ない数を見込み減額となった。

問 さが西部クリニック内で、小火災が発生したが、原因は何か。

町民生活課長 リチウムイオン電池が原因。搬入先は特定できていない。

問 町が所有する公用車の総数は。

総務政策課長 29台、うちリースが13台。職員約5人につき1台の割合となる。

問 災害時対策委託とは、どのような業務を委託するのか。

安全安心係長 大雨や台風による倒木の撤去、道路が土砂で埋まった場合の土砂の撤去等、緊急に措置を要する業務を委託する。

問 白石地区防犯協会の防犯カメラ設置に対する補助制度は現在もあるのか。

総務政策課長 自治会又は、商工会等の団体が設置される場合、対象経費の1/2以内で1台につき15万円を限度として補助する制度がある。

問 子どもの食事等支援事業（予算額…100万円）の概要は。

健康福祉課長 週1回程度、児童に食事提供



おいしくできました

を行う地域の支援団体に対し助成を行う事業。食材費、人件費等事業に要する経費に対して補助金を交付する。

問 健康ポイント事業は、事業開始から6年経過しており、参加者の成果や意見を広報等に掲載しては。

町長 健康ポイント事業は、適宜見直しをし、継続して参加してもらう工夫をしている。参加者の意見を広報に掲載することも考えたい。

問 羽佐間水道土地改良区事業負担金が昨年度より約400万

円増額されているが。

農政係長 頭首工の改修、ポンプ小屋や操作室が浸水しないよう建て替えをする等に要する経費を負担するため予算を増額している。

問 令和5年度から町商工会に特産品販路拡大補助金を交付し、ふるさと応援寄附金の2億円の増収を図るとしているが、可能なのか。

町長 町商工会で新たなふるさと納税登録事業者の開拓や新たな返礼品の造成等に取り組んでいただければ2億円の増収は可能だと思っている。

また、今後、中間事業者、運営サイト数が適正であるか等の検証を行えば、目標の12億円を達成できると考えている。

地域振興課長 事業者との関係をより密にして寄附金増額に努めた

い。また、町内で今後

規模を拡大して生産されるシャインマスカット等農産物を返礼品として取り入れ、寄附額増収に努めたい。

問 新しく町内に整備されるハウス団地（整備予算額…3,405万3千円）の場所は。また入植希望者は何名か。

農政係長 場所は、山口新堤の東側。

地域振興課長 募集に對し、申請者2名、相談があった方が2名。



(イメージ) ハウス団地

問 多面的機能支払交付金事業と地域農業水利施設ストックマネジメント事業の違いは。

農政係長 多面的機能支払交付金は、工事費の上限が200万円という条件がある。地域農業水利施設ストックマネジメント事業は、受益者分担金が30%必要となるため必要とする事業内容、地区の予算等で判断し利用していただきたい。

問 ゲート操作の作業負担軽減につながる電動の巻上機は、多面的支払交付金事業の対象経費となるが、町内各地区に紹介しているのか。

地域振興課長 電動ドライバーを使用し、ゲート操作をする機械は、作員の負担軽減になり、その導入費用も多面的機能支払交付金の対象となるため、研修会等で紹介をしてきたい。



新渡大橋

問 新渡大橋の補修設計等で多額の予算(約3,991万円)が計上されている。橋は、架橋されてから28年経過し老朽化しており、今後も維持管理に多額の経費を要する。早急に町道上惣々新渡線を県道へ昇格するよう県へ要望してほしいが。

基盤整備課長 現在、県道路課、杵藤土木事務所、白石町と町道上惣々新渡線の県道昇格について協議を進めており、今後しっかりと対応していきたい。



劣化状況評価

豪雨耐性評価

地震耐性評価

堤体からの漏水量調査

洪水吐の構造を調査

ボーリングによる土質調査

防災工事までの調査

問 農村地域防災減災事業(ため池劣化・豪雨耐性調査等)で実施される防災工事の内容は。

耕地係長 上畑川ため池の地震に対する堤塘の安全性を確保するための対策工事。

問 昨年、上畑川のため池で堤塘にアナグマが穴を掘る等の被害がでていた。工事と併せて対策をしてほしいが。

耕地係長 アナグマの被害については、県のため池サポートセンター、地元水利組合が被害防止に取り組み、現在被害報告はない。が、今後町も地区へ聞き取り等を行い再度の被害がないよう対応していきたい。

問 いつから小学校のプールの工事を予定しているのか。

こども教育課長 水泳の授業が開始される6月末までに完了するよう取り組む。児童のケガを防止するためプール底部の工事を行う。

問 集会所等施設整備補助金を交付する地区、及び整備内容は。

こども教育課長 申請が予定されているのは、土元区の屋根の補修工

事、下分区のバリアフリーの工事、上分区の外装の工事の3件。

問 昨年度から新たなかたちで町民スポーツ大会を実施されているが、多く町民が参加されるよう早めに町民へ周知してほしいが。

こども教育課長 実行委員会を早めに開催し、大会の開催について、早めの周知をしていきたい。

問 令和3年度から小・中学生に1人、1台タブレットを整備したが、その成果は。また、今後の町の方針は。

こども教育課長 授業でタブレットを活用しているが、それによる学力向上のデータ等は把握していない。

教育長 まずは、指導教員のスキル向上を図り、児童の基礎・基本のところを徹底し、タブレットの活用を図っていきたい。

特別会計予算 Q & A

無資力臨鉢ポンプ

問 各排水機場の運転管理委託料の積算はどうなっているのか。

耕地係長 平等割、台数割、容量割で設定した基本額とポンプの稼働、待機時間等、操作に要した時間で経費を算出している。

問 排水機場操作員は、危険物取扱者の免許が必ず必要なのか。免許取得に対する補助はないのか。

基盤整備課長 鉱害復旧施設の管理規則で、原則として危険物取扱者乙種第4類の免許保持者が施設に1人以上いることになっている。

町長 免許取得に対して補助をするのかどうかだけでなく、操作員の人材不足など総合的に議論していきたい。

国民健康保険事業

問 脳ドック・人間ドック助成は、何名を想定した予算か。

健康福祉課長 脳ドックは15名、人間ドックは90名分を予定。

問 特定健診未受診者への対策は。

保健係長 キャンサースキャン(予防医療の専門知識を提供する企業)に委託をし、はがきによる受診勧奨を年3回程度実施する予定。

下水道事業

問 合併処理浄化槽設置補助金は、何件を想定した予算か。

下水道係長 西分区で2基、下惣区で3基、宿区で5基、計10基を予定している。

問 現在の接続率は。下水道係長 公共下水道が81・2%、農業集落排水が91・6%となっている。

江頭義彦
えがしらよしひこ

議員



義務教育学校化に向けての取り組みは

こども教育課長 施設一体型の義務教育学校を目指す



【議員】 義務教育の在り方検討会町民向け中間報告会の参加者数は、

こども教育課長 義務

教育の在り方検討会において10回協議を重ねてきた。町民向けの報告会では、1回目が33名、2回目が12名、計45名出席いただいた。出席者は、保護者の方、学校関係者、保育園の

関係者など、また、幼児教育センターで年長児の保護者を対象に、3回目を実施した。その時35名出席いただいた。教育委員会としては今後も区の集まりや子どもクラブ等に出向いて周知を図ってきたい。

【議員】 建設予定地はどこか、工事期間中の児童・生徒の授業は、どのようにするのか、安全面の配慮はどうされるのか。また、支援員等の町の職員数は減少しないか。

こども教育課長 建設予定地は、中学校の敷地内を考えているため仮校舎は建設しない。安全対策については、今後十分協議していきたい。また、支援員等の町の職員については、今までどおりの数でと教育委員会では考えている。

困ったときの 相談業務は

総務政策課長 相談の内容に合わせた対応をしている

【議員】 町へどのような相談があり、どのように対応しているのか。

総務政策課長 総合行政というように町で受け付ける相談は、非常に多岐にわたっており約90種類の相談業務がある。

相談業務の中には、役場担当窓口で随時受付をするもの、無料法律相談など定期的な期日を決めて対応するものなどがある。また、相談者にあわせて時間、場所、プライバシーに配慮した対応をしている。地域の区長、民生委員さんが窓口となり役場に相談いただく場合もある。

相談の種別	内 容	町内窓口	公共の相談機関
無料法律相談	弁護士が対応、年12回、毎月第2水曜日。予約が必要。	地域振興課 ☎ 86-5615	ライフサポートセンターさが 毎月第2日曜日13:00～16:00 ☎「0120-931-536」
行政相談	行政相談員が苦情や意見、要望等を受付、担当行政機関に取り次いで解決を図る。第1金曜日。	総務政策課 ☎ 86-2111	困ったら一人で悩まず行政相談 ☎「0570-090-110」
人権相談	人権擁護委員が町民からの人権に関する相談に応じる。第1金曜日。相談内容は厳守されます。	総務政策課 ☎ 86-2111	みんなの人権 ☎110番 午前8:30～午後5:15 全国共通人権相談ダイヤル
消費生活相談	消費生活に関する相談を受け付けます。月3回火曜日に行っています。	地域振興課 ☎ 86-5615	消費生活センター 局番なしの☎「188」
「暮らしの相談」	法律相談 弁護士 税理士 司法書士 絆ネット 保障(保険)の見直し 国民共済Coop ローンの見直し 九州労働金庫 労働相談 労働のことで困ったら今すぐお電話を	「ライフサポートセンター さが」	なんでも相談平日9:30～17:00 弁護士無料法律相談会 毎月第2日曜日13:00～16:00 ライフサポートセンターさが ☎「0120-931-536」

町の相談窓口及び公共の相談機関

県立大学誘致の今後の取り組みは

町長 情報を収集し、提案をしながら戦略的に取り組む



井上敏文
議員

議員 山口知事は、大学進学時に県外への人口流出を防ぐために、県立大学構想を立ち上げた。この構想については3年後に基本計画を策定し、5年後に県立4年制大学の開学を目指すとしている。現在、この県立大学の設置を巡り県内の各自治体が次々と名乗りを上げている。本町も1月12日に県に要望書を提出されている。本町は交通の要衝の地にあり、学生生活を送りやすい生活環境が整っているなど、他の自治体にも負けないくらいの条件が整っていると思う。この県立大学誘致について町長の意気込みは。

町長 山口知事の3期目の公約に県立大学を県内にという公約を掲げてあり、地理的な要件でいけば江北町が適地だと思っている。今後、いろんな情報を収集して議員と一緒にやって取り組んでいきたい。

議員 本町は、25年ほど前に県立病院の誘致に取り組んできたことがある。この時は用地を無償で提供するという。今回の県立大学誘致についても用地提供の提示も一考に値するのではないかとと思う。県立大学誘致について今後どのような取り組みをされるのか。

町長 当時、本町では県立病院の誘致について取り組んできたものの、結果的に県では医療圏域を考慮する中で佐賀市への立地が適当と結論付けた。今回の県立大学誘致について、用地を提供するから決まるものではないと思う。具体的な提案をしながら戦略的に臨むことが大事であると考えている。



江北小学校



江北中学校

義務教育学校化による小中学校一体型の構想とは

町長 義務教育あり方検討会の議論を受け、今後、小中学校舎一体型の整備を進めていく

議員 昨年の6月議会で「小学校校舎の老朽化が進んでいることから新築の方向で検討しては」との問いに対し、町長は「新築の案も排除せず学校の在り方について今年度中に方針を出す」と答弁されている。これを受け教育委員会では義務教育の在り方検討会を立ち上げ議論されている。その中間報告として義務教育学校を9年制とし、今の中学校に小中学校一体型で整備し、5年後の令和10年度に開校を目指すとしている。この整備について総事業費はどのくらい見込んでいるのか。

また、町の持ち出しはどのくらいになるのか。

町長 これまで義務教育の在り方について教育委員会の方で検討してもらった。具体的な事業費の積算については、これから取りかかる段階である。

議員 中学校に小中学校一体型を整備する場合、小学校跡地の活用はどのように考えているのか。一つの案として中学校を小学校に移転し、中学校を更地にしてはどうか。跡地の利用を考えるとその用途によつては拡張の余地がある中学校を更地にして次の段階に進んだ方がいいのではないかと思うが。

町長 すぐに跡地の利用まで考えると論点も散漫になる。義務教育学校の議論の進み具合を見ながら跡地の活用については考えていく。

坂井正隆
さかい まさたか

議員



県立大学誘致に向けた取り組みは

町長 杵島3町、連携をとっていきたい

【議員】 県立大学誘致に向けた取り組みとして令和5年1月12日、町長、議長両名で県へ要望書を提出された町民の皆様にもその内容を知っていただくため要望書の内容を一部紹介する。

【要望書に記載された町の利点】

一、江北町は、佐賀県の「へその町」として県の中心部に位置し、国道34号・207号の分岐点であり、江北駅が特急停車駅であるなど交通の要所であることから自家用車、電車、バス等の公共交通の利便性が高く、県内どこからでも一時間以内で通学が可能である。

二、江北駅周辺には、アパートなどの居住環境が整備され、医療機関、ショッピングセンターなどもコンパクトに集約されており、住みやすく、学生生活を送りやすい生活環境が整っている。

三、県内の高校・短大・大学との協働により、学生の地域実践型の活動を実現し、地域の活性化を行った実績がある。

これまで取り組んできたまちづくりを盛り込んだ誘致に向けた要望書だと感じた。

2月の県議会でも、県立大学設置についての構想が見えてくるのではないかと考える。これから県内各市町が誘致に向けて動きだし、いわゆる誘致合戦になることが予測される。

誘致に向けては、本町だけではなく、かつて市町村合併に向けて協議を重ねた経緯のある近隣の白石町、大町町と一体となり、3町で誘致に取り組んでいくべきと思うが、町長の考えは。

町長 県立大学誘致に関する要望書を県へ提出したのは、本町が1

番目であったが、現在、県内各市町が誘致に向けて活動され、誘致合戦の様相を呈してきている。

本町は、小さな町であり、単独でできることばかりではないと思う。議員提案されたように杵島郡3町が連携をとってチームで活動することはよいことだと思う。他の町との協議も必要だが、チーム杵島で誘致活動することを排除せず、これから誘致に取り組んでいきたいと思う。

議員から素晴らしい提案をいただいたと思う。

【議員】 町は、農業を基幹産業と位置付け、鉱害復旧により美田が広がっている。この美田がこれ以上減ることがないよう、県立大学誘致に際しては、県道多々～江北線事業が進んでいる中山間地域にも目を向けていただ

たい。誘致を契機として、中山間地域の浮揚を考えていただきたいが、町長の考えは。

町長 農業は、町の基幹産業であり、これから将来にわたり必要不可欠な産業であるため、その持続性により、目を向けて取り組む必要があると思う。

中山間地域は、その地域ならではの特性を生かせば学びのフィールドにもなり得ると思う。誘致活動に取り組む際には、県道多々～江北線の活用も考慮し、中山間地域の振興も大きな柱、ポイントにしていきたいと思っている。



県道多々～江北線を考慮した大学誘致を

議会質問で行政預かりとなった案件の整理は



三吉紀美子
みとまきみこ

議員

町長 ことある度に見直しをして、役場全体で共有して進行管理をしていかなければと思う

議員 4年間の任期中、江北町ミライ創生プラン、江北町中期財政計画、江北町総合排水計画と江北町の中・長期を見据えた計画が策定された。町民の安心と安全を守る計画であり、期限を待つことなく前倒しに完了することを切望している。特に江北町総合排水計画が早期に完全実施されることを強く望んでいる。

また、令和4年は町の歴史に残る肥前山口駅から江北駅への駅名改称、町制70周年記念行事、江北町誌の発行等、記憶に残る事業を経験した。

令和2年3月議会一般質問がコロナ問題で中止になったことを除けば令和4年12月議会までに14回開催され、度々見舞われる自然災害に対する問題、自分の目線で感じた問題に対する案件、特に子どもの安全問題、空家問題を中心とした質問等45項目を超える質問を行った。回答内容は時間を要する内容等の回答等の中で、行政預かりで未回答があった。令和3年9月議会の「未回答の質問」に対し担当課長は「議会で受けた質問には整理が終わり次第議員例会で回答していく」。町長は「催促行政では駄目」との回答がなされた。画期的な回答であったと嬉しく期待していたが、実際には果たされていないのでは。旧態依然であると感じている。

行政預かり回答は、議員の任期中に回答すべきと考えているが、**町長** これまで議員の皆様とは4年間町政運営を共に進めてきた思いである。総合排水計画、県道多々良江北線バイパス事業、何よりこの3年間は我々全員が未経験のコロナの対策を議員の皆様と語りながら他の市町に引けを取らない取り組みが出来たと思う。

駅名改称について賛否両論あったが真摯に議論し、最終的には町の意思決定機関の議会として決めて頂いた事が、この4年間の成果であると思う。

対応するもの、しないもの、対応するにも



行政側と議論を重ねている議会議場

時間がかるものもあるので、必ずしも議員の任期中に全て実現されるということではないと思っています。

議員 町民の方の強い期待が我々10名の議員にかかっている。

町長 ことある度に見直しをして、役場全体で共有して進行管理をしていかなければと思う。まだ完全はないかもしれないが、組織の風土として、できてきているのではないかとはいえないかと思っています。

議員 行政も頑張っている。我々も頑張っている。その頑張り合いの結果を

町民の方は待っているわけなので、少なくとも途中経過を町民の声を届けた議員に返して頂ければと思う。

議会終了後、行政として回答内容をどの様に整理されているのか。

総務政策課長 毎週木曜日に定例の課長会議で質問に対する各課からの回答をとりまとめ協議している。

町長 議会終了直後の課長会議で指示をしている。

議員 4年間に何件の質問を受け、行政預かり件数は何件あったか。

町長 4年間で一般質問、委員会、常任委員会、特別委員会等で513件。回答をしていないのが19件。状況について答えるようにしていきたい。

池田和幸
いけだかずゆき

議員



水田管理、農家負担軽減へ

町長 センチピードグラスが有効な対策となれば、町としても支援をしていく考えがある

【議員】 農業では雑草の草刈り作業の負担が問題であり、特に中山間地域では畦畔管理対策も大きな課題である。

それを改善するため研究されたセンチピードグラスがあり、採用することで雑草の草刈り作業が軽減される。

農業従事者は高齢化が進み、稲作農家の離農や耕作放棄地の増加等が要因になるのでは。

【地域振興課長】 大規模農家や農家法人と、集落営農が連携して営農を継続できる

ような体制づくりを進め、た水田の畦畔除去による区画拡大で農業機械の作業効率の向上、A-1やドローンを活用したスマート農業で労力の軽減を図る。



センチピードグラスの種子の吹き付け

【議員】 農家が減少しており、個々の費用や労力がかさむのでは。

【地域振興課長】 溜池の

除草作業に出席した作業員は農家が延べ393人、非農家が延べ488人で非農家の参加が多い。

【議員】 センチピードグラスは導入の重要性があると思う。現在、多面的機能支払交付金を活用しているが、町からも農家の負担軽減の対策として独自の補助はできないものか。

【地域振興課長】 今後は

草場溜池をモデル地区と位置付け、法面管理等に有効な対応となれば、町としても支援をしていく考えがある。

【議員】 農家の高齢化や減少を考えると手が回らなくなる前に行政が動く時ではないか。

町長 早速勉強させて頂き、デメリットがないかも含めて見極めさせていく。

仮ナンバーの申請手続きについて

町長 可能性があるなら申請させてもらいたい

【議員】 仮ナンバーは公道を走行することができない車検切れの自動車などに特例的に一時的な運行許可を与え、市区町村等が臨時に貸出すものです。自動車を扱う業者の業務簡素化、依頼をされている

町民の利便性を図るためにも、町の窓口で申請手続きができないか。

町民生活課長 臨時運行許可証の交付に際し

国土交通大臣の指定を受ける必要があるが、非常にハードルが高い。管轄する陸運支局に相談に行き、今後研究していく。

【議員】 申請手数料は役所によって異なるが、750円程度であり、少額の手数料のために交通費の問題もあると思うが。

町長 陸運支局に早速協議に行き、可能性があるなら申請させてもらいたいと思う。

質問による回答、その後どうなったか

総務政策課長 横断幕は設置している
こども教育課長 早急に修繕部分を対応していく

【議員】 令和元年12月の一般質問、「国道34号へ横断幕の設置を要望していく」で、要望等はなされたのか。

総務政策課長 横断幕を購入し、令和2年秋の交通安全県民運動期間から、東分交差点の歩道橋に設置した。年4回の交通安全県民運動期間中に横断幕を設置している。

【議員】 令和4年3月の一般質問、「花山球場トイレ整備、再度協議をしていく」で、協議はされたのか。

こども教育課長 管理委託をしている佐賀スピリッツが週1回清掃をしている。問題の箇所は計画性をもって施設管理に臨みたい。

【議員】 何も対策していないのでは。真剣に行動に移してほしいが。こども教育課長 早急に対応が必要な箇所は、修繕等対応していく。

子ども食堂への支援



ふちかみまさあき
村上正昭

議員

町長 子ども食堂の専用調理場みたいにはできないが、防災の観点から一定の食事が整備できる場所の位置づけはできる。

議員 江北町女性ネットワークの皆さんが中心となり、令和元年7月27日に「こうほく子ども食堂」をオープンし、年に4回程度開催し、子どもたちに無料や低額で心のこもった美味しい食事などを提供されている。

この取り組みは、子どもの貧困対策としての食事の提供だけではなく、子どもの居場所づくり、また子どもたち、親たち、高齢者までが集える幅広い世代の交流の場としての目的もあり、子どもの成長を地域社会全体で支えるという意味で素晴らしい事業だと思う。

子ども食堂の役割や重要性の認識は。

地域振興課長 子どもの健全育成、子育て支援、孤食対策と地域交流・地域活性化などが考えられ、町にはなくてはならない子どもの居場所であり、地域で子どもを応援する取り組みとして、行政としても重要な活動であると認識している。

また、食生活改善推進協議会が令和4年10月から毎月第2・4木曜日に、小学生を対象に「食改の朝ごはん屋さん」を実施し、朝食がとれていない子どもたちが生活リズムをつけ、食べる習慣のきっかけをつくる子どもの健全育成に取り組みされている。

議員 「こうほく子ども食堂」の活動に対してどのような財政的支援がなされているかまた、調理室（調理器具保管庫を含む）が必要と思うが。

地域振興課長 運営費については、参加者から協賛金を集めているほか、地域活性化補助金、地域福祉事業助成金、社会福祉協議会の

協賛金、JA、日本生命などの民間事業や国庫補助を活用し、財政確保に努められている。

また、調理室については、区の公民館等を利用され、調理器具は、役員の自宅で保管されている。

町長 いろいろ不便をおかけしていることは聞いている。子ども食堂の専用調理場みたいなことはできないが、そういう声をしっかりと



みんなの公園で子ども食堂

町長 防災の観点から町として、一定の食事が整備できる場所という位置づけはできる。

現在、今幾つかのバリエーションを温めている。

受け止め、色々なアイデアを今温めている。

議員 佐賀のへそ・ふれあい交流センター「ネイブル」、みんなの公園、B&G全天候スポーツ広場に調理室があれば、その場で調理し、その場で食べることで、現在のようにならざるを得ない。また、当該施設は、指定避難所でもあり、避難された方に食事の提供もできると思うが。

佐賀県立大学の誘致は

町長 的確に提案なり活動を戦力的に取り組んでいきたい

議員 本町は、今年1月12日に山田町長、西原議長が県庁を訪れ、政策部長に「佐賀県立大学の誘致に関する要望書」を提出されたが、町の誘致に対する思いと、要望書を提出した後に動きがあったか。

町長 県内20市町の中で県立の学校がないのは、江北町、吉野ヶ里町、基山町、上峰町の4町で、その4町の中で県の施設もないのは江北町だけである。

そういう意味では、誘致活動をする中の1つの県に対するアピール材料になるので、しっかりと県の動きを見て、的確に提案なり活動を公式、非公式に戦力的に取り組んでいきたい。

総務常任委員会

問 個人情報保護に

関する法律改正後は、議会は法の適用外となるため、議会独自で罰則規定が必要になるか。

総務政策課長 罰則に

ついては、議会で判断していただき必要であれば条例に規定する必要がある。

問 江北町個人情報

保護審査会は、何を調査、審査するのか。

企画情報係長 町及び

議会に対する審査請求について調査、審議をする。又、個人情報保護制度の適正な運用について意見をする。

問 町には、各種「委

員会」と名の付くものが多くあるが、現在その多くの委員会が開催されていないように見受けられる。必要とし委員会を設置したのであれば、適宜開催してほしいが。

総務政策課長 必要だ

と判断し、設置した委員会は、適切に運用していくように努めたい。

問 今回、平成16年

度から10%減額となっていた町長、副町長、教育長の給与を10%減額前の給与額に還元するとした理由は。

また、特別職報酬等審査会は、開催されたのか。

行政係長 町長、副町

長、教育長の給与を10%減額していたものを元の水準に還元すべきかについては、審議会に諮り、審議いただいた。18年前に10%給与を減額するとしてから14年間審議会が開催されておらず、今の給与額が適正か審議が必要と判断し、諮問の結果、減額前の元の水準が適当とされたため還元するもの。

問 保険体育指定寄

附金としてスポーツ振興のために10万円が寄附されているが、特にどの種目の為にという指定はあったのか。

財政係長 特段どの種

目の為にという指定はなく、町のスポーツ・文化の振興のために寄附いただいた。

問 町内を運行する

バス会社に対する補助金（当初予算…約1,900万円）が、約300万円減額補正された理由は。

企画情報係長 新型コ

ロナウイルス感染症関連予算で国からバス会社に対する補助金額が増額となり、その為、町からバス会社に対して支出する補助金額が少なくなったため減額補正した。

問 令和4年度で災

害対策費用保険金の給付対象となった災害は、安全安心係長 6月12

日の大雨、8月16日の大雨、また、9月6日

の台風11号の3件。職員の時間外手当や避難所で支給した食糧費等に対し保険金が支給される。

問 高齢者運転免許

自主返納支援報奨金の予算を減額しているが、申請者が少ないのか。

安全安心係長 年間50

人の利用を見込んでいたが、利用者が25人と見込みより少なく、また配布したタクシチケットを利用されない方もいるため予算を減額した。

問 物価高騰対策と

して計上した学校給食費補助金を約160万円減額した理由は。

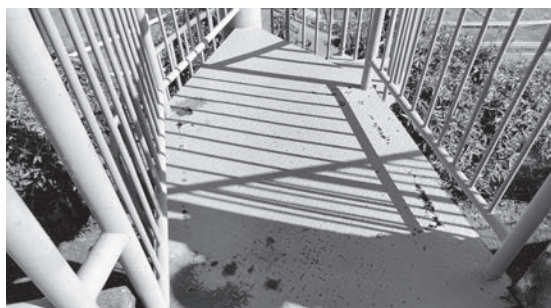
こども教育課長 全て

の食材が8%高騰すると見込み予算を計上したが、食材によって、価格変動に差があり、見込みより補助金額が少なくなったため。

総務常任委員会
視察の実施

◆期日 3月14日

今回の視察は、花山球場、桜山公園の現地視察を行い、それぞれの施設で危険箇所を確認した。



花山球場
落下の危険がある階段



桜山公園
手すりがない急な階段



花山球場
老朽化がひどく座れない観客席

産業厚生常任委員会

問 新型コロナウイルスに感染する等で外出できない方の為の買い物代行委託の利用実績数は。

健康福祉課長 6世帯が利用された。利用回数は、療養期間1週間の内1回と決まっております、6回の利用がありました。

問 ふるさと応援寄附金は、今年度目標の10億円に達したが、課として目標達成のために注力を注がれた点は何か。

地域振興課長 町制70周年記念のイベント来場者に対して宣伝を行い、その効果があった。また、取り扱いサイトを3件増やし、全7件としたのも要因の一つ。今後も今年度以上の額の寄附をいただけるように課として対策を練っていく。

H27	1,500	H28	476,780
H29	771,683	H30	524,934
R1	356,867	R2	313,319
R3	590,557	(単位：千円)	

(R4は目標の10億円を達成している)

ふるさと応援寄附金の推移

問 療養給付費を増額補正しているが、医療費が増額した要因は新型コロナウイルス感染症の影響があるのか。

健康福祉課長 昨年、秋以降は、発熱外来受診者も増加しており新型コロナウイルスの影響もあるが、全体的に医療機関受診者が増加したため療養給付費が増額した。

問 肥料価格高騰に對する補助金予算が減額されているが、当初見込みよりも申請者が

少なかったのか。申請が少ないという事は、救済措置がうまくいっていないのではないのか。

農政係長 今回の補助金は、肥料を取扱う会社を取りまとめて申請をしており、町では、生産組合長等を通じて補助を必要とされる方に通知し、補助を必要とする方にはもれなく支援ができていますと認識している。

地域振興課長代理 肥料に對する補助申請が少なかった理由は、肥料低減の取り組みの効果があり、肥料が少なくて済んだ。また価格高騰のため、買い控えがあったからではと分析している。

問 佐留志町宮住宅の法面草払い委託料を減額補正しているが、現状草が伸びているところが目立つためその除草の為に予算を使えなかったのか。

基盤整備課長 入札による予算残額を減額したが、令和5年度に除草の為の予算を計上している。入居者の声をしっかりと聴き、また現状をよく確認しながら対応していきたい。

産業厚生委員会
視察の実施

◆期日 3月15日
今回の調査

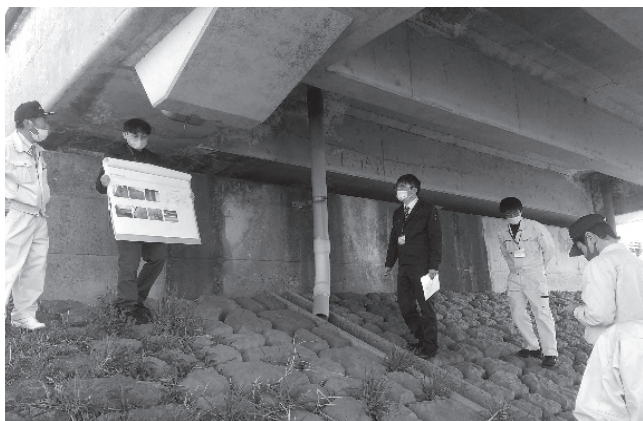
- ① 東古川地区の農地の暗渠排水豎管式水閘について
- ② 城ノ井排水機場の改修事業について
- ③ 新渡大橋の老朽化によるひび割れの改修について
- ④ 駅自由通路の改修について



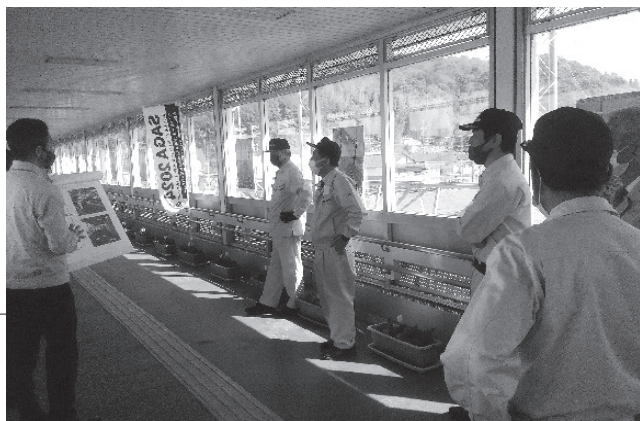
① 東古川の水位が上がっている時は端末の暗渠排水が水中に浸水している。農地側に設置することにより排水操作が容易になることから豎管式水閘の事業効果について現地で確認した。



② 臨鉦ポンプ城ノ井排水機場の改修事業として1億2,222万1千円の予算を計上されていることから、改修内容について現地で説明をうけた。この施設は築45年が経過している。



③新渡大橋が老朽化により橋台、橋脚のひび割れが発生していることから現場を視察。改修には莫大な費用が掛かるため国及び県に要望し協議を続けていくことが必要である。



④江北駅の自由通路で雨漏り等が発生していることから外部補修をするとともに内部のリニューアルを図っていく。工事期間中においては通行人の安全対策に万全の注意を払っていただきたい。

条例改正

- 江北町個人情報保護に関する法律施行条例
- 江北町個人情報保護審査会条例
- 江北町MCAコミュニティ無線施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例
- 江北町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
- 江北町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- 江北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 江北町国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 江北町農村公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 江北町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 江北町基盤整備促進事業に係る受益者分担金徴収条例の一部を改正する条例
- 江北町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 江北町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 江北町保育の必要性の認定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議員発議

- 江北町議会の個人情報保護に関する法律が改正されることに伴い、法律の対象とならない議会が保有する個人情報の適切な取扱い等に関して必要な事項を定

- 江北町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 江北町長、副町長及び教育長の給与に関する条例及び特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償支給に関する条例の一部を改正する条例（賛成多数で採択）

議長交際費の公表

【議長交際費とは？】

議長が町議会を代表し、対外的活動をするために必要と認める場合に予算の範囲内で支出する経費です。

支出にあたっては、社会通念上妥当と認められる範囲で、必要最小限になるよう努めています。

令和4年度 支出額

項目	件数	支出額
弔慰費	4	20,000 円
御祝儀	4	20,000 円
協賛金	1	5,000 円
その他	3	11,699 円
合計	12	56,699 円

自治功労者表彰



全国町村議会議長会会長表彰

【議長 7 年以上】

西原 好文

【議員 15 年以上】

三苫 紀美子

町議会議長表彰

【議員 7 年以上】

淵上 正昭 金丸 祐樹

【議員 3 年以上】

江頭 義彦 石津 圭太

佐賀県町村議会議長会会長表彰

【議長 7 年以上】

西原 好文

【議員 19 年以上】

吉岡 隆幸 池田 和幸

【議員 11 年以上】

坂井 正隆 井上 敏文

令和元年 6 月議会から 5 人の委員で、議会だよりを発行してきました。町民の皆様により見やすく、わかりやすい広報誌になるよう取り組んできましたが、如何だったでしょうか。

この 4 年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、会期中の一般質問が取りやめになる等、記憶に残る期間だったと思います。感染の終息が一日も早く来るようお願いいたします。

議会だよりをご愛読いただきまして有難うございました。

委員長 池田 和幸



編集後記

桜の花も満開になりましたが、皆様、お花見はされましたか？私は過去最大級の花粉症になり、お花見どころではありませんでした。花粉症にはビタミンDが効くそうで、免疫機能を調整する働きがあるのだとか。ビタミンDが豊富な食品は、イワシ、シャケ、干しシイタケなどで、太陽光（紫外線）を浴びるのも効果ありとのこと。私の友人は、乳製品を習慣的に摂取することで毎年症状が緩和されていると言っていた。日頃の予防が大切なのだろう。どなたか、江北町で私を見かけましたら花粉症に効果のある食品の処方箋おしえてください。ね。あゝ、くしゃみが止まりません、涙。（金丸）

議会広報委員会

委員長 池田 和幸

副委員長 三苫 紀美子

金丸 祐樹

江頭 義彦

石津 圭太